

## 平成25年度八幡生涯学習のむら 自主事業実績

### I 体験学習

- ① 梅もぎ体験・梅ジュース作り
  - ◇ 日 時 6月8日(土曜日)
  - ◇ 講 師 伊藤 邦彦(熊毛郡平生町)
  - ◇ 会 場 文化の薫る公園・伝承の間②
  - ◇ 参加者 16名
  - ◇ 受講料 1,000円(材料代)
- ② 梅ジャム作り体験
  - ◇ 日 時 6月18日(日曜日)
  - ◇ 講 師 伊藤 邦彦(熊毛郡平生町)
  - ◇ 会 場 伝承の間②
  - ◇ 参加者 31名
  - ◇ 受講料 1,000円(材料代)

### II…展示及び講演会等

- ① 「宮本常一があるいた瀬戸内海の風景」
  - ◇ 日 時 平成25年5月3日～8月4日
  - ◇ 内 容 瀬戸内海地域の生活文化を紹介し、観覧車が高度成長期のくらしを学ぶ。
  - ◇ 会 場 ふれあいの間
  - ◇ 参加者 411名
- ② ギャラリートーク「宮本常一があるいた瀬戸内海の風景」
  - ◇ 日 時 7月28日(日曜日)
  - ◇ 内 容 宮本常一撮影写真に刻まれたまなざしと、瀬戸内海の暮らしの移り変わりを考える。
  - ◇ 会 場 学びの間
  - ◇ 来場者 45名
- ③ 物づくり企画展「船大工用具と木造船」
  - ◇ 日 時 8月12日～11月30日
  - ◇ 内 容 木造船に使用された船大工用具や、明治期の帆船や大正～昭和期の機帆船など、大島で用いられてきた木造船の古写真や、木造船の模型を展示。
  - ◇ 会 場 学びの間
  - ◇ 来場者 475名
- ④ 物づくり企画展関連講演「船大工用具と木造船の世界」
  - ◇ 日 時 11月17日(日曜日) 午後2時～4時
  - ◇ 内 容 戎谷氏「瀬戸内海で聞いた船大工の話や唄」  
森本氏「宮本民俗学から見た木造船と船大工道具」
  - ◇ 講 師 戎谷和修(宮本常一資料保存研究協議会長)  
森本孝(宮本常一資料保存研究協議会副会長)
  - ◇ 参加者 36名
- ⑤ 久賀写真展
  - ◇ 日 時 平成26年1月13日～3月31日、期間延長 4月1日～13日
  - ◇ 内 容 宮本常一が撮影した昭和30年代の久賀の写真及び八幡生涯学習のむら所蔵写真、現在の久賀の写真を使用した写真展を開催し久賀の文化的背景と昔の生活を知ること、地域生活の文化的向上と啓発を行う。
  - ◇ 会 場 ふれあいの間
  - ◇ 参加者 749名 (期間478名、期間延長271名)